

令和 6 年 9 月 10 日

団体名 在沖縄ベトナム人協会

代表者 グエン・ティ・フォン

担当者 ホアン・ヴァン・チン

「なは市民活動支援事業」

中間報告書

令和6年5月15日付け、那覇市指令市ま第681号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。

1.事業名	多文化共生社会構築プログラム	
2.実施内容	<ul style="list-style-type: none">・親子日本語教室は、昨年からの引き続きとして、5月より再開し、毎週日曜日10:00～12:00、小学生（ベトナム人5人+日本人1人）と中学生（ベトナム人1人）に定期的に学習支援を行っています。琉球大学の先生、社会人の方々、そして、那覇高校のインターアクト部のボランティア生徒にご協力を得ながら、学習だけでなく、お互いに日越関係をよりわかるようになるための交流会も2回（6月2日、8月25日）行いました。また新たな取り組みとして、バイリンガル（時には3か国語）の絵本読み聞かせを毎回しています。・2回目のゴミ拾い活動を8月上旬に当協会が位置する寄宮周辺にて「自分が生活している街をキレイに」と言うスローガンで行い、18名が参加していただきました。次の予定は10月上旬で申し込みがどんどん来ております。引き続き那覇市民及び那覇市に在留中の外国人へより広げていきたいと思っております。	
3.事業を一言で表現すると	<p>(例：生活困窮世帯に食糧を配布することで、対象者が安定して食事が取れるように支援する。)</p> <ul style="list-style-type: none">・学習支援、絵本読み聞かせ等を行うことで、児童生徒が安心して、楽しく沖縄の学校に通うことを目指しています。・ゴミ拾い活動を通じて、周り、特に外国の方に地域の美化と環境保全を意識するようにいい影響を与えていきます。	
4.これまでの活動の振り返り	<p>【良かった点】</p> <ul style="list-style-type: none">・子ども達だけでなく、ボランティアの方々も楽しく過ごしていることです。絵本読み聞かせの後、感想を発表したり、書いたりすることで、より日本語能力を伸ばすことです。・周りの地域の美化と環境保全の意識を高めるだけでなくたくさんの人との交流にもなることです。	<p>【改善点・今後につなげる点】</p> <ul style="list-style-type: none">・小学校の高学年や中学校の学習内容が難しくなると、サポート側が人材配置と時間配分等を検討しなければなりません。・ゴミ拾いについては、参加者がたくさん来ていただくのに日程調整をより工夫すべき。
5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)	<p>(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など)</p> <ul style="list-style-type: none">・親子日本語教室は、引き続き3月まで学習支援や絵本読み聞かせを行います。・10月上旬に次のゴミ拾い活動を行う。場所未定。・11月3日に多文化交流イベントを牧志公園にて開催する。・11月下旬～12月上旬に献血活動を行う（沖縄県赤十字献血センターと調整中）	

<p>6.活動写真 (簡単な説明文を記入)</p>	 <p>(親子日本語教室)</p>	 <p>(ゴミ拾い活動)</p>
<p>7.今回の達成目標 (当初の事業計画書に記載した目標)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・親子日本語教室を40回ほど開催（残り20回ほど） ・親子日本語教室の参加者数（親子15組） ・多文化交流イベント開催（11/3に開催予定） ・多文化交流イベントの参加者数（500人以上） ・ゴミ拾い活動3回実施（残り1回） ・ゴミ拾い活動の参加者数（60名） ・献血活動の開催（未実施） ・献血活動の参加者数（30名） 	
<p>8.現時点の目標達成度 (例：60%達成)</p>	<p>40%達成</p>	

* 9月20日（金） 提出

* 提出方法：メールにて提出

* 提出いただいた中間報告書は、ホームページにそのまま掲載予定です。枠を広げて構いませんが、2ページに収まるように記入してください。

* 中間報告書は、報告会で参加者に配布予定です。この報告書をもとに発表していただいても構いません。